

7. 広報・出版

7.1 広報出版企画室

7.1.1 出版・広報活動

◆令和2（2020）年度

ホームページ アクセス数／ページビュー数 448,244 pv（2020.4.1-2021.3.31）

京都大学防災研究所年報 第 63 号〔令和元年度〕（2020.12） 500 部

DPRI Newsletter No. 94 「特集 映画で観る災害のリアルとフィクション」（2020.5） 3500 部

DPRI Newsletter No. 95 「特集 鉄道と防災」（2020.9） 3500 部

DPRI Newsletter No. 96 「特集 絶景／災害」（2021.2） 3500 部

京都大学防災研究所 要覧 2020-2021（2020.7） 2000 部

Facebook 81 件投稿

Twitter 72 件投稿

YouTube 動画 22 件公開

京都大学防災研究所ニュース（メールマガジン） 8 件発行、購読者 384 名（2021.3.31 現在）

◆令和3（2021）年度

ホームページ アクセス数／ページビュー数 458,277 pv（2021.4.1-2022.3.31）

ユーザビリティ向上のため、トップページのスライドメニュー追加、スマホ版表示の最適化、を実施

京都大学防災研究所年報 第 64 号〔令和2年度〕（2021.12） この号から電子版のみ刊行

DPRI Newsletter No. 97 「特集 世界と結ぶ 海外から日本へ」（2021.5） 3500 部

DPRI Newsletter No. 98 「特集 趣味と研究 夢中になる楽しみ」（2021.10） 3500 部

DPRI Newsletter No. 99 「特集 防災研 70 周年」（2022.1） 3000 部

京都大学防災研究所 要覧 2021-2022（2021.7） 1500 部

Facebook 117 件投稿、2,816 フォロワー（2022.8.25 現在）

Twitter 93 件投稿、2,295 フォロワー（2022.8.25 現在）

YouTube 6 件投稿、チャンネル登録者数 670 名（2022.8.25 現在）

京都大学防災研究所ニュース（メールマガジン） 5 件発行、購読者 762 名（2022.3.31 現在）

7.1.2 プレスリリース

◆令和2（2020）年度

- 2020.4.27 感染症指定医療機関の浸水想定状況を調査
- 2020.9.10 大雨を伴う台風は森林倒壊リスクを増大させることを解明
- 2020.12.4 E-ディフェンス公開実験～地震災害時に病院は機能を維持できるか～
- 2021.3.16 2018年アラスカ湾地震の複雑な破壊過程を解析

◆令和3（2021）年度

- 2021.4.1 地震波形で地すべりの発生を効果的に探す手法を開発
- 2021.4.12 大地震とスロースリップの相互作用
 - メキシコにおける3つの大地震の連鎖的発生のメカニズム
- 2021.4.20 令和元年東日本台風の進路予報誤差の要因を検証
 - 上陸3日前の誤差急増の要因を特定
- 2021.4.30 ひとつひとつの観測データが気象予測に与える影響を簡易に評価する手法を確認
 - 北極の観測データは7日先の北米気象予測の改善に貢献することも明らかに
- 2021.5.4 複数の地震観測網を統合した計算手法を開発
 - より早く正確な緊急地震速報に向けて—
- 2021.5.5 遠地地震によって誘発される地震活動の特徴を解明
 - 地震ビッグデータ解析を通じて—
- 2021.6.8 地球全体の波浪特性の変化傾向と自然変動の関係を解明
 - 地球温暖化の沿岸域への影響を定量化—
- 2021.6.28 海底地震計記録で読み解く地震空白域の将来
 - メキシコ・ゲレロ州沖合の地震空白域のスロー地震活動の発見—
- 2021.8.6 地震の破壊はなぜ止まるのか?
 - 2016年鳥取県中部地震の断層サイズを決めたもの—
- 2021.12.10 1月の北西太平洋の爆弾低気圧が近年急増
 - 東シナ海上の温暖多湿化が要因—
- 2021.12.12 南海トラフ地震の詳細な固着はがれの検出に成功！
 - 紀伊半島下の想定震源域でのスロースリップの”すべりの遅れ”を発見—
- 2021.12.14 中長期気象予測に関する共同研究の開始について
 - 極寒や猛暑を早期に予測し、エネルギーの安定供給に貢献—
- 2022.3.14 地球温暖化による地球の高潮と波浪の変化予測
 - 世界の沿岸域の沿岸災害リスクの評価—